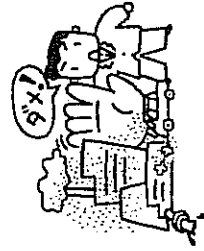


小山 小学校

移転は必要ありません

PF I 事業 (民間委託) は中止を

Q どうして移転なの



駅近くに小学校があったら何か都合があるでしょうか。教育を守るため、学校周辺 (学校から700m以内) に厳しい規制がかけられ、パチンコや

キャバレーなどの建設は認められていません。その結果、静かな住環境も保全されるのです。ところが流山市は、学校を移転させ、商業地は利益を生む場所にするというのです。

Q いまの小山小学校でも

いんじやない

小山小学校の児童数は、現在211人ですが、流山市教育委員会の調査でも986人まで可能となっています。しかも、市内で4番目に新しく、体育館はH8年に大規模改

造したばかりです。にもかかわらず、流山市は、この事業に55億円余 (用地費含め) もつぎ込もうとしています。「お金がない」といいながら、こんなムダ使いをしていいのでしょうか。

A いまでも986人まで対応できる

「お金がない」といいながら、55億円のムダ使い

Q PF I ってなに?

PF I とは、公的責任を後退させ、民間業者の利益確保のために、施設的设计・建設から維持管理・運営までを民間まかせにすることです。そのため、小山小学校だけでなく、福祉会館や児童館も含め、大規模になっています。

学校でのPF I 事業は、「教育に民営化はなじまない」と、全国でもわずか十数件しか実施されていません。また、PF I でやった仙台市のプールは、宮城県沖地震で屋根が落下。小学生を含め26人がケガをしました。

小学校の庶務や給食、運動場・体育館のカギの管理まで子どもの教育と安全に関わる大問題なのに、多くの市民民間委託。これでは、学校の安全や、子ども・教師たちの個人情報を守られません。

A 子どもが試験台、教育まで民間委託

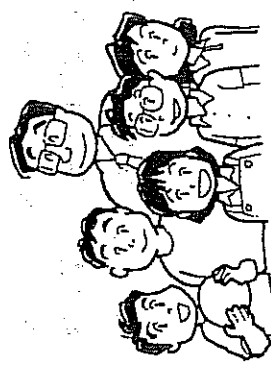
『学校の移転は必要ない』子どもと教育・福祉を守るうの声を広げましょう

私たち住みよい流山をつくる会では、8月4日対市交渉を行ない、質問要望書 (裏面) を提出しました。

そもそも学校は、子どもを真ん中に、教師、保護者、地域、行政が一体となつてつくり上げるものです。児童はもちろん、教師や保護者、地域住民にも、十分な情報が知らされていないなかで、拙速に事業を進めるべきではありません。もつと現施設を生かすべき。

PF I 事業は、公的責任を後退させ、子どもの安全をおびやかし、教育や地域の子育て、地域コミュニティを壊します。

流山市は、9月議会ですべての事業費のローンの枠組みを決め、来年6月議会ですべての本契約を結ぶ計画ですが、不要不急の事業に55億円も投入するというなら、老朽校舎の改修・耐震化こそ急ぐべきです。



新線沿線巨大開発に関する質問・要求書

住みよい流山をつくる会会長 林 計男
 連絡先：流山市駒木527-66 草地茂治
 電話：04-7154-8053 (三原)

日頃から、市民の暮らしを守るため尽力されていることと思えます。平成18年6月9日付けの回答をいただきましたが、不明な点や新たな問題がありますので、以下について質問・要求を致します。文書での回答も求めます。

1-1 (仮称) 小山小学校校舎建設等 P F I 事業の担当職員が自殺しました。小学校移転・P F I 事業が抱える問題を露呈したもので、一個人の問題ではありません。自殺者を出した P F I 事業は、いったん中止すべきです。

2、(仮称) 小山小学校校舎建設等 P F I 事業に反対です。公教育の責務(子どもの教育を受ける権利)は、授業など学校運営と施設が一体となってこそ果たせるものです。「低廉」と施設開放による収益を優先した施設では、公教育の責務が後退し、子どもの安全をどうやって守るのでしょうか。

3、小山小学校の移転と P F I 事業については、住民は内容については殆ど知らず、もちろん合意もできていません。だから白紙撤回してください。しかも現在の小山小学校は7学級ですが、仮に児童数が増えたとしても、かつて18学級あったこともあり教室が余っています。校庭は広く増設は可能であり、市内でも3番目に新しい学校です。移転予定地は、駅から離れた墓地のそばで、児童にとって好適な環境とはいえません。移転費用は市独自の35人学級の実現や福祉・教育に回してください。

4、児童館、福祉会館などの P F I 建設をやめ、市の責任で建設・運営を図ってください。

5、以下の疑問・質問に答えてください。

- ①「低廉」とは、何が安くなるのか、安くなるものを具体的にあげてください。なぜ P F I だと安くなるのでしょうか。
- ②「質が高い」とは、具体的に何に比べてどのよう高いのか、比較対象の具体例を出してお答えください。
- ③小山小学校が現位置の場合と、移転後の P F I 事業での複合施設の場合との比較で、建物解体費や用地費、複合施設の建設費、国・県・市費、利子など、比較積算を示してください。

11-1 井崎義治市長は、私たちの公開質問に、「根本的に見直すべきだ」「1日も早い対策が必要」と公約しました。しかも市長就任時の事業進捗率は、極めて低く、換地未完了部分が圧倒的でした。「見直しができる段階ではなかった」とは、何が根拠で、「1日も早い事業の完了を目指し」とは、公約を撤回するということでしょうか。

◆公開質問の設問と回答

(1) 常磐新線の運営をどう思われますか。

1. 順調に運営されているから問題ない 2. 国が補助金を出し自治体の負担を増やすべきではない 3. その他
 いざき義治候補の回答 (2. と回答 「自治体負担は無理、総合的赤字削減対」と記述)

(2) 沿線開発は計画通りいくと思われませんか。

1. 計画通り順調に進むので問題ない 2. 流山市が保留地の買取りをする 3. 根本的に見直すべきだ 4. その他
 いざき義治候補の回答 (3. と回答 「1日も早い対策が必要」と記述)

2、「魅力ある事業展開」や「グリーンチェーン戦略」で、なぜ市民生活が向上するのでしょうか。いまの市政の現実には、巨大開発推進のため、大規模に自然環境を破壊し、国保料、介護保険料・利用料、下水道料金などの値上げや、学校給食の民間委託化、公立幼稚園廃止、市職員減らしなどではありまませんか。その市政のもとで、市民生活が脅かされているのです。格差拡大に追い討ちをかける市政はやめてください。

11. 住民合意なしの巨大道路・江戸川新橋建設計画について

「住環境に配慮した道路整備を図る」とは、住民の「反対」の声を無視するのでしょうか。住民の圧倒的多数が「反対」し、市長も「できない」と表明した道路整備は変更し、三輪野山地区住宅地の貫通をやめてください。